

5 国際・異文化理解

(1) 授業における異文化理解

こんな実践

これまで知らなかった外国の文化に触れる活動は子ども達にとって楽しいものですが、ともすれば受け身になりがちです。

そこで、一方的に文化を紹介するのではなく、子ども達に問いかけたり、日本の文化について子ども達が話したりする活動を通して、さらに意欲的に異文化を知りたいと感じ、英語を使って尋ねようとするなど、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てることを試みた実践です。

実践学校 H小学校 (学級数：12 児童数：231)

実践学年 6学年

実践時期 9月中旬

○異文化理解の授業で達成したいこと

これからの国際社会を生きる子ども達が、外国の文化について興味を持つことは、相手を理解しようとする態度につながります。そのために、授業では以下のような姿をめざしました。

- ①子ども達が外国の文化に興味を持ち、さらに知りたいという態度を養う。
- ②知りたいと感じたことについて、知っている言葉を使って質問する。
- ③日本の文化と比べてみようとする。
- ④多様な文化も受け入れようとする態度を育てる。

○そのための手立て

めざす姿を達成するために、ALT と以下の大切にしたい点について事前打ち合わせを行い、実践しました。

- ① 写真や実物など、視覚を通してやり取りの理解を助ける物を用意すること。
- ② 「日本ではどう？」という質問も取り入れて、やり取りを通して、子ども達が日本の文化と比べたり違いを意識したりでき、受け身にならないよう主体的に考える場面をもつこと。

○授業の実際

授業場面：We Can! 2 Unit 4 I like my town. 第1時

①写真や実物など、理解を助ける物を用意して紹介した場面

○HRT→ALT ●ALT→HRT ◆ALT・HRT→Student ◇Student→ALT・HRT

学習活動	教師の指導	児童の反応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地図を提示して、ALT の出身地を確認。 ・ 写真を提示しながら紹介・やり取り。 	<p>◆You are from Japan. I am from… Today I will introduce about my country.</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>白い砂浜の写真を提示する。</p> </div>	<p>◇Philippin !</p>
	<p>◆We have beautiful islands. We have beautiful white sand beach.</p>	<p>◇サンドビーチって何？</p>

<p>・写真を見ながらALTの言おうとしていることを理解する。</p>	<p>◆White sand beach. Where is white?</p> <p>◆Nigata is grey.This is white sand beach.</p>	<p>◇砂のところだよ。ね。</p> <p>◇White-sand-beach 白い, sand ビーチ…。</p> <p>◇新潟はグレー, 砂か!</p>
-------------------------------------	--	--

ここがポイント

・外国の写真, 実物, 視覚的な教材は子ども達も注目します。視覚的な支援を入れながらやり取りをする中で, これまで知っている言葉を手がかりにしながら新たに言葉を獲得していくことができます。

②「日本ではどう?」という質問も取り入れて, やり取りを通して, 子ども達が日本の文化と比べたり違いを意識したりでき, 受け身にならないよう主体的に考える場面をもつ。

<p>やり取りする中で, 日本独自の食べ物について考える。</p> <p>写真を示しながら質問などのやり取りを行う。</p>	<p>◆Are you hungry?</p> <p>◆What desert do you like?</p> <p>◆What is No.1 desert in Japan?</p> <p>◆Oh,I know Kakinotane.</p> <p>◆Mizuyoukan is delicious? Do you like Mizuyoukan?</p> <p>◆ In Philippins this is No.1 desert, Halo-halo.</p>	<p>◇Yes.</p> <p>◇I like Melon. I like プリン…</p> <p>◇何だろうね? 日本らしい物じゃない? Kakinotane. Yubari-melon! Osushi! それ, デザート? (笑) Mizuyoukan. あー。なるほど。</p> <p>◇Yes I like Mizuyoukan.</p>
<p>◇Halo-halo is Big?</p> <p>◆About…this(ジェスチャー)</p> <p>◇結構大きいね。</p>		<p>◇What black?</p> <p>◆Beans.</p> <p>◇豆なの?!</p> <p>◇Halo-halo how much?</p> <p>◇Halo-halo is Big?</p> <p>◇Halo-halo is yummy?</p>

ここがポイント

・普段考えることが無かったような問いかけ (what is No1 desert in Japan?) をきっかけにして日本の文化について考えたり, 外国と比べたりする活動が無理なくかつ楽しく行うことができます。ALTの協力があれば, 疑問についてもすぐに答えてもらえるので, より意欲的に質問するようになります。

子ども達が興味を感じて英語で話したくなるような題材と, それを補う視覚教材や実物などを選定することで楽しい活動となります。